



桂川っ子

VOL.30



「評価とこれからの取り組み」

桂川小学校 校長 本田義隆

重点目標の現時点の評価です。

項目	評価
きまりやルールをまもる。	B
人にめいわくをかけない。	C
はげみタイムに取り組む。	B
自分の考えをノートに書く。	B
自分の考えを発表する。	C
友だちの顔をみてきく。	C
人を大切にする言葉をつかう。	C
学校をきれいにする。	C
黙って時間いっぱい掃除する。	C
感謝されることをする。	C

A B C Dの四段階評価です。

自分を鍛えて、自分を抑制する力が学校全体で育ちつつあります。書くことも抵抗感が薄れ、前向きに取り組む姿をみます。

自分のよさを捉える力とともに友だちを認める力、公共の中で自分を活かす力を高めていきたいと考えています。

みんな元気に仲良く遊ぶ楽しい桂川幼稚園
—心身ともに健やかで、心豊かな幼児の育成を目指して—

桂川幼稚園 園長 長野陽一

本年度、重点的に取り組んでい
る「花や野菜の栽培活動」と「思
い切り体を動かす体育遊び」につ
いて、中間報告をします。

花や野菜の栽培活動では、マリー
ゴールド、朝顔、ヒマワリなどの
種をまき、苗を育て、プランター
や花壇などに植え付けました。猛
暑の中、苗は成長し、幼稚園はた
くさんの花で囲まれました。

また、キュウリ、トマト、レタ
スなどの夏野菜もたくさん収穫で
きました。とれたての新鮮なキュ
ウリ、トウモロコシなど、みんな
おいしく食べました。9月はじ
めに秋ジャガイモを植え付けたり、
大根や白菜などの冬野菜を栽培す
る準備もできています。

これらの栽培活動を通して、収
穫の喜びを味わうだけでなく、植

物の生長を身近に知るなど、自然
とふれあいができています。

思い切り体を動かす体育遊びで
は、鉄棒・跳び箱・マット・平均
台を使つての遊びやリズム遊び、
縄跳び等に取り組んでいます。

年長組は、竹馬や鉄棒の逆上が
りが全員できるよう挑戦してい
ます。まだ逆上がりができない子
は鉄棒にタオルを巻き付け腰を固
定しながら練習しています。また、
運動会を前にして、竹馬は全員乗
れるようになりました。年中組み
も、年長組をお手本に、前回りや
逆上がりができるように練習して
います。年少組も、鉄棒をつかん
だり、ぶら下がったりする鉄棒遊
びなど、みんなと一緒に体を動か
して遊ぶ楽しさを味わうようにし
ています。